

# 書換申請書の記入要領 (★印のあるものは必ず記入して下さい。)

例) 佐藤一郎さん(2級土木施工管理技士 種別 土木)が、名字を鈴木に変更し、本籍地を大阪から東京に移した場合。

【注意】  
証明書の書換申請にあたっては、身分証明書による本人確認が必要となりますので身分証明書(写し)を提出してください。身分証明書が提出されない限り、交付はできませんのでご注意ください。  
なお、身分証明書は運転免許証、戸籍謄本、戸籍抄本、住民票、健康保険証※、監理技術者資格者証等**現住所**が分かるものであれば種類は問いません。  
改ざん可能な筆記具(鉛筆、消せるボールペン等)で記入された申請書は無効となります。  
氏名や住所の漢字の字体は身分証明証と合わせて下さい。  
※健康保険証を身分証明書(写し)として提出する際には、「保険者番号及び被保険者等記号・番号」をマスキング(黒塗り)の上、提出をお願いします。

**記入月日**  
申請書を作成した日付を記入して下さい。

様式7号(規則第10条)

## 技術検定合格証明書書換申請書

技術検定合格証明書の書換えを受けたいので、関係書類を添付して申請します。

※記入不要

〇〇地方整備局長 殿  
北海道開発局長 殿  
沖縄総合事務局長 殿

令和1年5月1日

〒100-0014  
住所 東京都千代田区永田町1-11-32

氏名 鈴木 一郎  
すずき いちろう

(1) 技術検定合格証明書の交付を受けた年月日

平成5年4月1日

(2) 技術検定の種目、級及び種別並びに技術検定合格証明書の番号

種目: 土木施工管理技士 級: 2 種別: 土木 合格証明書番号: 1234567

(3) 書換申請の理由

●本籍の変更

(新本籍) 東京  
(旧本籍) 大阪

●氏名の変更(ふりがな)

(新氏名) 鈴木 一郎 (すずき いちろう)  
(旧氏名) 佐藤 一郎 (さとう いちろう)

ふりがな さとう いちろう

合格者氏名 佐藤 一郎

生年月日 (令和・平成・昭和・大正) 43年3月28日

連絡先電話番号 03(3581)XXXX

※記入しないで下さい。

★住所  
合格証明書の送付先となるため、必ず自宅の郵便番号と住所を記入してください。  
**現住所を証明できる身分証明書(写し)を添付してください。**

★氏名  
合格者氏名(ふりがな)を記入して下さい。  
※変更のある方は、変更後の氏名

(1)  
証明書の最初の発行日を記入して下さい。  
※不明の場合は記入しなくても結構です。

★(3)申請理由  
変更箇所のみを記入して下さい。  
※変更内容が確認できる添付書類が必要です。  
・戸籍謄本又は抄本(氏名変更の場合)  
・住民票(本籍変更の場合。ただし、変更前後の本籍が記載されていない場合は戸籍謄本又は抄本を添付してください。)

★生年月日  
合格者本人の生年月日を記入して下さい。

★連絡先電話番号  
申請者本人と日中確実に連絡が取れる連絡先を記入して下さい。

★申請される整備局名を〇〇に記載して下さい。(例: 関東)  
また、北海道開発局もしくは沖縄総合事務局で申請される方は局長名を〇で囲んで下さい。

★(2)  
○種目  
書換えを希望する所持資格名を記入して下さい。  
例) 土木施工管理技士等  
○級  
所持資格の1級か2級かを記入して下さい。  
○種別(2級のみ)  
土木: 土木・鋼構造物塗装・薬液注入  
建築: 建築・躯体・仕上げ  
建設機械: 第1~6種  
を記入して下さい。

○合格証明書の番号  
不明の場合は、記入しなくても結構です。

★合格者氏名  
合格者氏名(ふりがな)を記入して下さい。  
※氏名の変更のある方は、変更前の氏名

★注意事項確認サイン  
注意事項確認後し点を入れる。

注意事項について確認しました。 □←「レ」を入れて下さい。

※合格証明書の交付者に係る個人情報(氏名、生年月日、本籍)は、交付、再交付及び書換事務のほか、公共工事の発注者(国、地方公共団体、特殊法人等)における建設業者の資格審査や施工体制の確認等に使用されます。

# 再交付申請書の記入要領 (★印のあるものは必ず記入して下さい。)

※合格時の氏名、本籍(都道府県・国籍)等に変更がある場合は、別途書換申請書(様式7号)が必要です。  
 例) 鈴木一郎さん(2級土木施工管理技士 種別 土木)が、紛失のため再交付申請をした場合。

【注意】  
 証明書の再交付申請にあたっては、身分証明書による本人確認が必要となりますので身分証明書(写し)を提出してください。  
 身分証明書が提出されない限り、再交付はできませんのでご注意ください。  
 なお、身分証明書は運転免許証、戸籍謄本、戸籍抄本、住民票、健康保険証※、監理技術者資格者証等現住所が分かるものであれば種類は問いません。  
 改ざん可能な筆記具(鉛筆、消せるボールペン等)で記入された申請書は無効となります。  
 氏名や住所の漢字の字体は身分証明証と合わせて下さい。  
 ※健康保険証を身分証明書(写し)として提出する際には、「保険者番号及び被保険者等記号・番号」をマスキング(黒塗り)の上、提出をお願いします。

**記入月日**  
 申請書を作成した日付を記入して下さい。

★申請される整備局名を○に記載して下さい。(例: 関東)  
 また、北海道開発局もしくは沖縄総合事務局で申請される方は局長名を○で囲んで下さい。

★(2)  
**○種目**  
 再交付を希望する所持資格名を記入して下さい。  
 例) 土木施工管理技士 等  
**○級**  
 所持資格の1級か2級かを記入して下さい。  
**○種別(2級のみ)**  
 土木: 土木・鋼構造物塗装・薬液注入  
 建築: 建築・躯体・仕上げ  
 建設機械: 第1~6種  
 を記入して下さい。  
**○合格証明書の番号**  
 不明の場合は、記入しなくても結構です。

★(3)申請理由  
 具体的に記入して下さい。  
 例) ○月○日、自宅が火事になり焼失したため。

★(4)再発防止策  
 ※再交付申請が2回目以降の場合は必ず記載して下さい。  
 具体的に記入して下さい。  
 例) 自宅の施錠式の金庫で保管する。

★合格者氏名  
 合格者氏名(ふりがな)を記入して下さい。  
 ※合格証明書記載の氏名

★本籍欄  
 本籍地の都道府県名を記入して下さい。  
 例) 東京都/大阪府/北海道 等  
 尚、外国籍の方はその国籍を記入して下さい。  
 例) 韓国/朝鮮 等

様式8号(規則第11条)

## 技術検定合格証明書再交付申請書

技術検定合格証明書の再交付を受けたいので、申請します。

※記入不要

○○**地方整備局長 殿**  
**北海道開発局長 殿**  
**沖縄総合事務局長 殿**

令和 1年 5月 7日

〒100-0014  
 住所 **東京都千代田区永田町1-11-32**

氏名 **鈴木 一郎**

(1) 技術検定合格証明書の交付を受けた年月日  
 平成 5年 4月 1日

(2) 技術検定の種目、級及び種別並びに技術検定合格証明書の番号  
**種目: 土木施工管理技士 級: 2 種別: 土木 合格証明書番号: 1234567**

(3) 再交付申請の理由  
**○月○日、自宅が火事になり焼失したため**

合格証明書の再交付手数料として納める  
 収入印紙2,200円を貼って下さい。  
 都道府県の収入印紙や郵便切手は不可です。  
 申請者は消印をしないこと

再交付申請が2回目以降の場合は記載すること  
 (4) 再発防止策  
**自宅の施錠式の金庫で保管する。**

※記入しないで下さい。

★住所  
 合格証明書の送付先となるため、必ず自宅の郵便番号と住所を記入して下さい。  
**現住所を証明できる身分証明書(写し)を添付して下さい。**

★氏名  
 合格者氏名を記入して下さい。

(1)  
 証明書の最初の発行日を記入して下さい。  
 ※不明の場合は記入しなくても結構です。

★収入印紙  
 収入印紙を貼付して下さい。  
 ※2,200円必要です。  
 ※収入証紙、切手、登記印紙は扱いません。

★生年月日  
 合格者本人の生年月日を記入して下さい。

★連絡先電話番号  
 合格者本人と日中確実に連絡が取れる連絡先を記入して下さい。

★注意事項確認サイン  
 注意事項確認後レ点を入れる。

注意事項について確認しました。 □←「レ」を入れて下さい。

※合格証明書の交付者に係る個人情報(氏名、生年月日、本籍)は、交付、再交付及び書換事務のほか、公共工事の発注者(国、地方公共団体、特殊法人等)における建設業者の資格審査や施工体制の確認等に使用されます。